

住宅改修の要件

1. 建物外部

(1) 道路の段差解消

- ・約1mの楔形の木材・ゴム材等を置き車椅子でスムーズに上がれるようにする。
- ・歩道沿いの雨水の流れを妨げないようにする。
- ・歩行者に危険が及ばないように面取り加工等を施す。

2. 部屋内部

(1) ドアの段差解消

- ・通路と入り口の段差に楔形の木材・ゴム材等を置き車椅子でスムーズにドアを入れるようにする。
- ・ずれ難い様に両面テープ等で軽く接着する。

(2) 上がりかまちの段差解消

- ・段差に楔形の木材・ゴム材等を置き車椅子でスムーズに室内に入れるようにする。
- ・ずれ難い様に両面テープ等で軽く接着する。

(3) 入り口ドアの自動化

- ・入り口ドアに自動ドアの器具を装着する。器具は「かいへい君3」（別紙カタログを参照）。
- ・室内にドアを開くボタンを取り付ける。

(4) インターホンのコード延長

- ・インターホンのコードを延長して受話器を床に置ける長さに延長する。

(5) 洗面台の付け替え

- ・現在のユニット洗面台を取り外し、車椅子で寄り付け蛇口を操作できる洗面台を取り付ける。
- ・洗面台のメーカー・型番は検討中。

(6) 浴室の段差解消

- ・浴室にシャワーキャリーで入れるように床と浴室の段差を解消する為のスノコ等の資材を置く。
- ・シャワーを使用するので水はけを良くする。

(7) 室内の角の保護材の貼り付け

- ・部屋の入り口の角・洗面所入り口・トイレ入り口に車椅子のキャスター・フレームが当たっても傷付かないようにL字状の保護材を貼り付ける。

(8) トイレの改修

- ・トイレ内に車椅子で入りやすいようにトイレ内の手すりを取り外す。

以上